

社会資本総合整備計画

令和2年1月24日

計画の名称	14 都市部における災害に強く、歩行者が安全で安心して通行できる基盤整備(防災・安全)		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	群馬県, 前橋市, 太田市, 沼田市, 藤岡市, 玉村町, 千代田町
計画の目標	都市部において、災害に強く、歩行者が安全で安心して通行するための道路整備を実施することにより、安全で安心して暮らせる地域づくりに寄与する。		

計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心な通行ができる歩道が設置された道路延長、及び災害に強いまちづくりとして電線類地中化が行われた道路延長 歩行者の安全性が向上した小学校数
-----------------	---

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考						
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)							
歩道が整備された道路延長及び電線類地中化が行われた道路延長を計上する。 Σ(歩道整備が実施された道路延長(うち電線類地中化が行われた道路延長)) (単位: km)	0(0)	5.1(3.3)	5.8(4.0)							
歩道整備により、歩行者の安全性が向上した小学校数を算出する。 Σ(歩道整備が実施された箇所から、半径1kmの円を描き、その円に入る小学校数) (単位: 校)	0	6	7							
全体事業費	合計 (A+B+C)	22,115百万円	A	22,114百万円	B	0百万円	C	1百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定所管課において評価を実施	整備計画の交付期間の最終年度に予定しているすべての要素事業が完了後、すみやかに実施。 公表の方法 群馬県HPにおいて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A 地方道路整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
14-A1	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 敷島公園大師線	現道拡幅 L=0.68km	前橋市						356	
14-A2	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 前橋長瀬線	現道拡幅 L=0.43km	前橋市						775	
14-A3	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 中央大橋線	現道拡幅 L=0.70km	前橋市						2,360	
14-A4	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 伊勢崎桐生線 (JR両毛線・東武伊勢崎線)	現道拡幅 L=0.80km	伊勢崎市						111	
14-A5	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 渋川高崎線	現道拡幅 L=0.46km	渋川市						513	
14-A6	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 吉井北通り線	バイパス L=1.50km	高崎市						4,068	
14-A7	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 西部一号线	バイパス L=0.33km	館林市						1,313	
14-A8	街路	一般	前橋市	直接	前橋市	S街路	改築	(都) 前橋公園通線	現道拡幅 L=0.90km	前橋市						140	
14-A9	街路	一般	前橋市	直接	前橋市	S街路	改築	(都) 県庁群大線	現道拡幅 L=0.59km	前橋市						570	
14-A10	街路	一般	前橋市	直接	前橋市	S街路	改築	(都) 群大北通線	バイパス L=0.28km	前橋市						291	
14-A11	街路	一般	太田市	直接	太田市	S街路	改築	(都) 東矢島南北線	歩道 L=0.20km	太田市						150	
14-A12	街路	一般	沼田市	直接	沼田市	S街路	改築	(都) 環状線・栄町工区	歩道 L=1.30km	沼田市						204	
14-A13	街路	一般	藤岡市	直接	藤岡市	S街路	改築	(都) 北部環状線 第1工区	バイパス L=0.51km	藤岡市						440	
14-A14	街路	一般	玉村町	直接	玉村町	S街路	改築	(都) 斉田上之手線	現道拡幅 L=0.86km	玉村町						567	
14-A15	街路	一般	千代田町	直接	千代田町	S街路	改築	(都) 赤岩新福寺線	歩道 L=0.46km	千代田町						71	
14-A16	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 前橋長瀬線 高崎工区	現道拡幅 L=1.2km	高崎市						3,000	
14-A18	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 幸橋線	現道拡幅 L=0.44km	桐生市						1,160	
14-A19	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 笹木通り線	現道拡幅 L=0.33km	高崎市						250	
14-A20	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 敷島公園大師線 2期工区	現道拡幅 L=1.27km	前橋市						1,900	
14-A24	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 本町線	現道拡幅 L=0.13km	桐生市						500	
14-A25	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 競馬場通り線 東側	現道拡幅 L=0.67km	高崎市						1,593	
14-A26	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) コンベンション施設北口線	現道拡幅 L=0.19km	高崎市						758	
14-A28	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 前橋長瀬線及び(都) 高崎玉村線	現道拡幅 L=0.22km	高崎市						870	
14-A29	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 競馬場通り線 西側	現道拡幅 L=0.11km	高崎市						144	
14-A30	街路	一般	群馬県	直接	群馬県	S街路	改築	(都) 高崎前橋線	現道拡幅 L=0.17km	高崎市						10	
											合計	22,114					

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
14-C1	街路	一般	藤岡市	直接	藤岡市	改築	市道4732号	交差点改良 L=0.2km	藤岡市						1	
合計													1			
番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考			
14-C1	14A-13(都)北部環状線(第1工区)の取付け道路である市道4732号線を一体的に整備することで、円滑な交通を確保することができる。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況			<ul style="list-style-type: none"> ・(都) 敷島公園大師線や(都) 渋川高崎線等の現道拡幅及び歩道整備を行った結果、歩行者の安全性が向上し、小学校へ安全に通学することが可能になった。 ・(都) 前橋長湊線や(都) 伊勢崎桐生線等の電線類地中化を行った結果、災害時における安全な道路が確保され、災害に強いまちづくりが図られた。 										
II 定量的指標の達成状況			指標①歩道が整備された道路延長 (うち電線類地中化が行われた道路延長)	最終目標値	5.8(4.0) km	目標値と実績値 に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道の整備延長は、最終目標を達成し、安全性の向上が図れた。 ・電線類地中化の整備延長は、用地買収の遅れ等により、事業完成が遅れたため、平成29年時点では最終目標が達成できなかった。 						
				最終実績値	5.8(2.8) km								
			指標②歩道整備により、歩行者の安全性が向上した小学校数	最終目標値	7 校	目標値と実績値 に差が出た要因		<ul style="list-style-type: none"> ・歩道整備により、歩行者の安全性が向上した小学校数は、最終目標を達成した。 					
				最終実績値	7 校								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)													
3. 特記事項 (今後の方針等)													
<p>歩道が整備された道路延長や歩行者の安全性が向上した小学校数は、平成29年に本計画における最終目標を達成した。しかし、電線類地中化が行われた道路延長は平成29年時点では最終目標を達成できなかったため、引き続き、「都市部における災害に強く、歩行者が安全で安心して通行できる基盤整備2期(防災・安全)」計画において、災害に強く、歩行者が安全で安心して通行できる道路整備を実施し、安全で安心して暮らせる地域づくりを図っていく。</p>													

(参考様式3) 参考図面 防災・安全交付金の整備計画 【街路】

計画の名称	14 都市部における災害に強く、歩行者が安全で安心して通行できる基盤整備(防災・安全)		
計画の期間	平成25年度～平成29年度 (5年間)	交付団体	群馬県, 前橋市, 太田市, 沼田市, 藤岡市, 玉村町, 千代田町

